

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

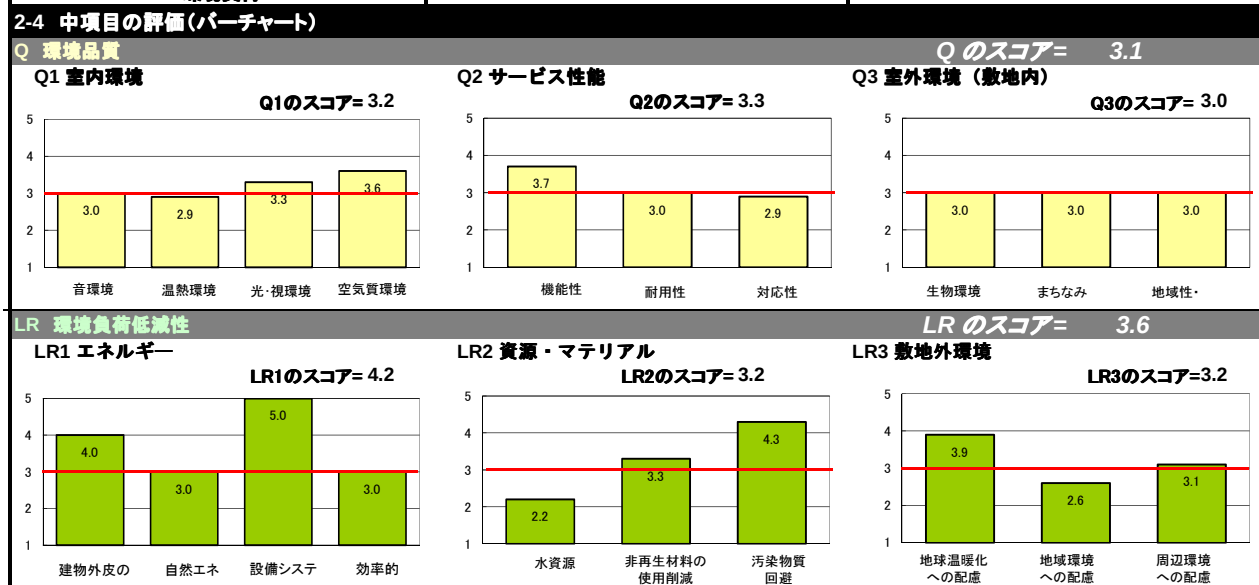
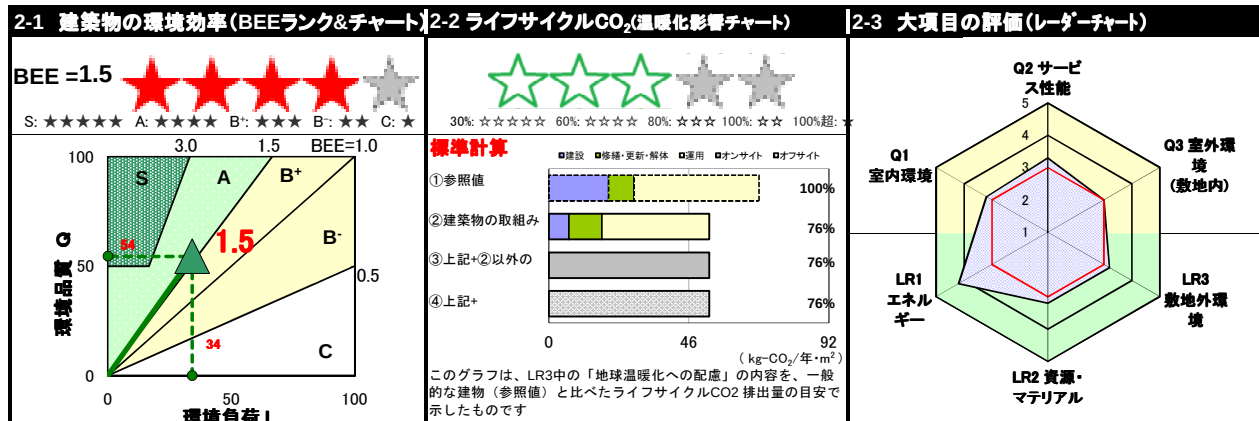
■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)姫路市東延末三丁目計画 新築	階数	地上15F
建設地	兵庫県姫路市東延末3丁目1番1、2番	構造	RC造
用途地域	商業地域、準防火地域	平均居住人員	464 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	
竣工年	2025年3月 予定	評価の実施日	2023年3月3日
敷地面積	2,124 m ²	作成者	株式会社長谷工コーポレーション 森川
建築面積	922 m ²	確認日	2023年3月6日
延床面積	9,061 m ²	確認者	株式会社長谷工コーポレーション 萩山

外観/バース等

図を貼り付けるときは

シートの保護を解除してください



3 設計上の配慮事項		その他
総合 環境と負荷軽減に配慮し、緑地を確保し緑量感のある計画を行っている。		0
Q1 室内環境 環境と負荷軽減に配慮し、緑地を確保し緑量感のある計画を行っている。	Q2 サービス性能 劣化対策等級3など耐久性に優れた建物としている。	Q3 室外環境(敷地内) 劣化対策等級3など耐久性に優れた建物としている。
LR1 エネルギー BEI=0.81であり、環境に配慮した設計を行っている。	LR2 資源・マテリアル 有害物質を含まない建材を使用している。	LR3 敷地外環境 適切な駐車スペースを確保している。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される